



岐阜大学

(岐阜県)

本プログラムでは、指導教員のアドバイスを受けて、教育現場と密接に連絡をとりながら研修をすることができます。

◇大学紹介

①大学の概要

岐阜大学は、教育学部・地域科学部・医学部・工学部・応用生物科学部・社会システム経営学環があり、大学院は教育学研究科はじめ8研究科がある。また、教育学部には、特別支援教育センター、学習協創開発研究センター、附属小中学校が附設されている。

岐阜大学は岐阜市〔岐阜市は、名古屋市から約30km〕の西にあり、大学の近くを流れる長良川は、鵜飼で有名である。岐阜市の近くには世界遺産に登録された白川郷をはじめ、名所旧跡と自然環境に恵まれた地域に大学がある。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2025年度：283名（2024年5月1日現在）

2024年度：296名（2024年5月1日現在）

2023年度：297名（2023年5月1日現在）

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2025年度：2名

2024年度：5名

2023年度：4名

◇修了生へのフォローアップ

研修修了後のキャリア形成等について相談に応じている。

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

岐阜大学では、1982年から教員研修留学生の受入れをはじめ、2025年度までに121名の修了生を出している。研修のプログラムは、研修生の課題をもとに指導教員のアドバイスを受けて、教育現場と密接に連絡をとりながら、研修することができる。また、学内の図書館、研究施設を希望に応じて利用することができる。

②受入定員 5名以内

③奨学金支給期間 2026年10月～2028年3月

④コースの修了要件

修了要件は指導教員によって異なる。また、指導教員の方針によって論文の製作、発表等を行う。

⑤研修コースの概要

・日本語教育

専門教育研修のために日本語教育が必要な外国人留学生には、岐阜大学において、6か月間集中的に日本語教育を受けることができる。日本語能力が十分な者は、入学時に専門教育の受講也可能となる。

・専門教育

I) 形態

指導教員自らが個々の外国人留学生のために作成したプログラムとスケジュールにより実施する。

II) 授業科目

日本人学生と共に、教育学研究科の講義を受講する。授業は基本的に日本語で行われるが、必要に応じて指導教員が英語による指導を行う。

・その他

地域の国際交流の機会を活用し、積極的な参加交流を推進している。

◇宿 舎

来日後、研修留学期間中（1年6ヶ月間）は岐阜大学の国際交流会館に入居可能。

○宿舎数

- ・単身用：69室
- ・夫婦用：14室
- ・世帯用：7室

○宿舎費

- ・単身用：A棟5,900円 B棟4,700円
 - ・夫婦用：A棟11,900円 B棟9,500円
 - ・世帯用：A棟、B棟とも14,200円
- 渡日前の支払（前納）は不要。

○宿舎設備・備品

各階にキッチン1部屋（共同）、洗濯室。A棟は各室にユニットバス、B棟は各室トイレのみ。B棟は各階にシャワールーム（共同）設置。

備品：冷蔵庫、机、イス、本棚、ベッド、洋服タンス、エアコン、カーテン、ゴミ箱、下駄箱等。

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

宿舎はキャンパス内にあり、キャンパス内にはコンビニエンスストア等がある。

◇問合せ先

大学所在地／〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1

担当部署／岐阜大学 学務部国際事業課

留学支援室

連絡先／TEL：058-293-2011／FAX：058-293-2143

E-mail：inbound@t.gifu-u.ac.jp

ホームページ：<https://www.gifu-u.ac.jp/>